

平成20年度第5回 下山地域会議 会議録

【日時】平成20年8月25日(月) 19:00～21:10

【場所】下山支所2階大会議室

【出席者】委員 15名出席

議員 清水市議会議員

事務局 加藤支所長 原田 西山 川合 加藤

【次第】1 開会

2 あいさつ

3 会議録署名委員指名

4 前回会議録の承認

5 報告事項

(1) 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業について

(2) 山間地域CATV事業について

6 協議事項

都市内分権の見える化について

7 今後の予定

8 閉会

【内容】

1 あいさつ

2 会議録署名委員指名

杉浦委員を指名

3 前回会議録の承認

全委員承認

4 報告事項

(1) 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業について

検討委員会において計画の見直案と単価の提示があり、下山地区在住の全地権者を対象に説明会を行いました。区域については大幅な変更はありませんが、テストコースについて一部計画の変更がなされました。市は、開発課を中心に100人50班体制で個別折衝にあたり、今年度末を目途に契約していきたいと考えています。

(2) 山間地域CATV事業について

当初シルバーコースは、65歳以上だけで構成する世帯だけが対象でありましたが、年齢に関係なくどの世帯でも加入できることになり、選択肢が3つになりました。今日から地区への説明会に入っており、委員さんからも加入の促進をお願いしたいと思いますのでよろしくお願ひします。

5 協議事項

都市内分権の見える化について

(ファシリテーター)今日は支所から情報を紹介していただき、皆さんから質問や意見・提案をいただきたいと思います。意見をいただき後に、もう一度テーマを選択いただいて、グループ分けをし、ワークショップにて実行可能になるよう案を検討いただきたいと思います。

(事務局)前回は3つのグループに分かれてグループ討議をしていただきました。今日は、たたき台として重点プログラム(案)を紹介させていただきます。

子どもの遊び場と親たちの交流の場づくり事業

公園・施設の見直し整備と子育てについての既存のサービス利用の促進

農林業経営者の組織化・共同化促進事業

農林業の担い手がない中で、農林業の組織化や共同経営化による事業化

みりんプロジェクト事業

地域資源を生かして下山の良さを街の人に伝えるとともに定住促進を図る

(ファシリテーター)支所から重点プログラム(案)の提案がありました。質問・意見及び提案がありましたら発表をいただきたいと思います。

子どもの遊び場と親たちの交流の場づくり事業について

- ・ 公園を作るには用地の確保が必要であり、空き地の再利用も検討して効果ある計画が必要
- ・ 既存のサービスをどのくらい利用しているか
- ・ 地域内にある施設のマップを作ってはと思います
- ・ 支所の玄関に中・高校生が集まっているので、もう少し自由に使用できたらと思います
- ・ オープンスペースに人が常駐できないかと思います
- ・ 廃校があるので、廃校がうまく活用できないかと思います

農林業経営者の組織化・共同化促進事業について

- ・ 百年の森構想で計画的な森づくりができると思います
- ・ 今後農地や山の後継者や管理者が不在になってくるので不安です
- ・ 農地を守れば農業を振興できるとは思えない
- ・ 農林業の共同化・集団化は農林業の活性化のために必要であると思いますが、組織を立ち上げるまでは強力に推し進めないといけないと思います
- ・ 仕組みづくりが必要であると思います。関係者や専門家による準備会などの準備が必要であると思います

みりんプロジェクト事業

- ・ しもやまの食材はすべて美味しいと思います
- ・ 空き家をうまく活用できないかと思いますが、改修に費用がかかります
- ・ 旧三巴小学校を活用し販売をするだけでなく、滞在型にしてはどうかと思います
- ・ 旬の野菜をどのように販売していくか。そして保存方法や加工場を検討していただけないかと思います

(ファシリテーター)いろいろな意見がでましたので、今後それぞれのグループで検討いただきたいと思います。

6 今後の予定

第6回の下山地域会議を9月30日火曜日午後7時より下山交流館で行います。本日はありがとうございました。